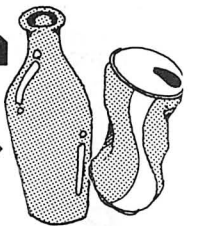


増えるの山の山 広げたいリサイクルの輪



毎年、各家庭から出されるゴミは増え続ける一方で、そこで、空き缶や空き瓶を回収し、再利用するリサイクル運動が全国の市町村で注目されてきています。空き缶などは捨ててしまえばやっかいなゴミになるだけ。回収することによつて資源の再利用にもなり、町の予算を節約することにもつながります。

今月は、町内各地で行われているリサイクル運動を紹介してみよう。

何度も使えます
捨てないでください



「資源を再利用することがいかに大切なのかを学びました」と話す吉沢ミノリさん。

青木地区では主婦のみなさんが「グリーン青木」というグループを作り、3年前から空き缶や空き瓶のリサイクル運動を進めています。代表の吉沢ミノリさんに話を伺いました。

リサイクル運動を始めたきっかけは、町内のゴミ処理施設をみながら見学してからです。燃えるゴミと燃えないゴミが一緒になっていたり、燃えないゴミの中でも空き缶や空き瓶が想像していた以上に多くて驚きました。

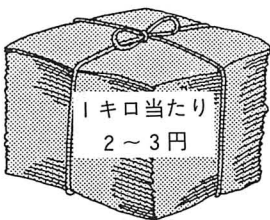
空き缶や空き瓶などは分けて集めておけば、何度でも再利用できるし、経費の節約にもなるのに……。このままにしておく手はないと思い、みんなに呼びかけてグループを作りました。自分も他人もいなくなつたものはゴミですが、「グリーン青木」では空き缶などのゴミは必要なものだと考えています。現在、40代以上の主婦30名が活

動しているんですよ。各家庭から出されるゴミに対応するため、公民館前に空き缶用と空き瓶用のドラム缶を設置。グループのみんなが月2回集まり、空き缶は軽四トラックで直接回収業者へ運び、空き瓶は回収業者へ連絡し回収してもらっています。一カ月で約100kg回収することもあるんです。

初めのころは空き缶や空き瓶以外の不燃焼物がよく混じっていたんですが、今ではほとんど分けて出されるようになりました。

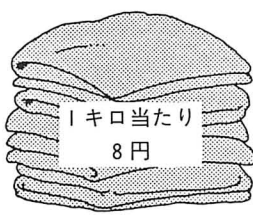
ゴミの集め方は各市町村でいろいろありますが、先進地視察に行くとリサイクル運動はもっと活発です。どのようなリサイクル方法がよいのか住民と回収業者、行政が集まり話し合ってみる必要があると思います。燃えるゴミと燃えないゴミを集める日が決まっているのだから、空き缶や空き瓶を集める「資源回収の日」があつてもいいのではないですか。

▶ 新聞・雑誌 ◀



1キロ当たり
2~3円

▶ 古布 ◀



1キロ当たり
8円

▶ 生き瓶 ◀



1本当たり
10円

▶ 空き缶 ◀



1キロ当たり
4~5円

私をもう一度
使ってね

(家でためておき、廃品回収の機会を待ちましょう。)

分かるかな?入善弁

今月から入善弁を紹介してみます。お年寄りは懐しく、若者は首をひねるかもしれません。さて、どんな「ことば」が登場するやら……。

特集○ゴミのリサイクル

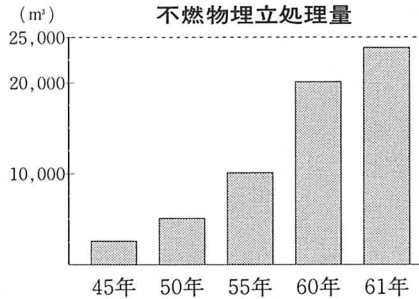
パンク寸前の

不燃物処理場



▲「燃えるゴミしか出てこないはずなのに、こんなに空き缶が混ざってくるんですよ。炉が痛む原因にもなります。気を付けてほしいですね」と話す東部清掃センターの柳川所長。座っている場所も空き缶の山が地面に早変わりしたもの。

入善町で昨年1年間に各家庭から出されたゴミの量は9300ト。一人で毎日850gのゴミを出していることになりました。この内の30%が燃えないゴミです。
燃えないゴミと一口に言ってもポリ容器、ビニール、ガラス、金属など実に様々なものがあります。燃えないゴミは毎日、町内各地からダンブで集められ、田中地区にある不燃物処理場に埋め立てられます。しかし、年々増え続けるゴミのため埋立地はパンク寸前になってきました。
不燃物処理場は昭和44年に設置され、その面積は約5000㎡、



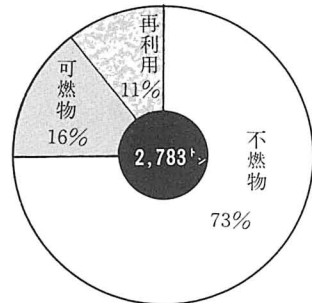
容量は2万5000m³です。昨までの埋立量をグラフにしてみると、ほぼ満杯の状態になっていることが分かります。



▲こちらは不燃物処理場。「再利用できる空き缶や空き瓶がほとんどですが、こうも多く出されると対応しきれないのが現状です。空き缶にタバコの吸い殻を入れるのはやめてほしいです」と選別作業に汗を流す平柳光規さん(入膳)です。

昨年1年間に家庭から出された燃えないゴミは約2800ト。ところが、出てくるはずのない燃えるゴミが約450ト、再利用できる燃えないゴミが約275トも含まれています。このため、不燃物処理場では職員が燃えるゴミと燃えないゴミ、再利用できるゴミを仕分けしている状態です。

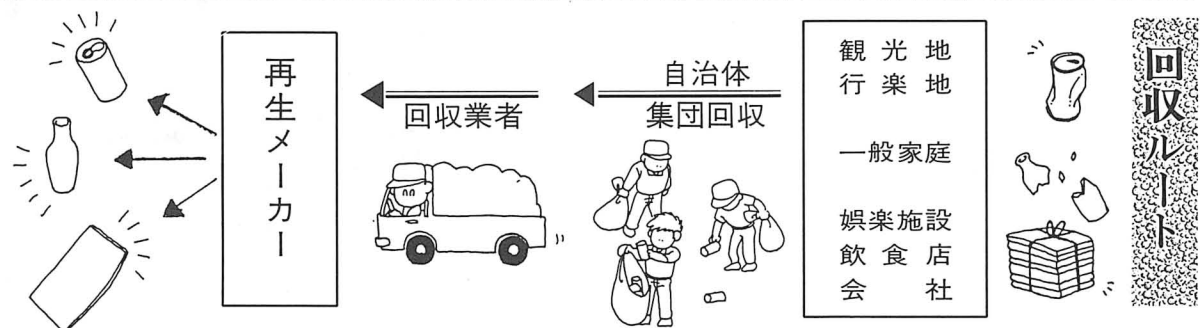
不燃物処理場に出されるゴミの組成



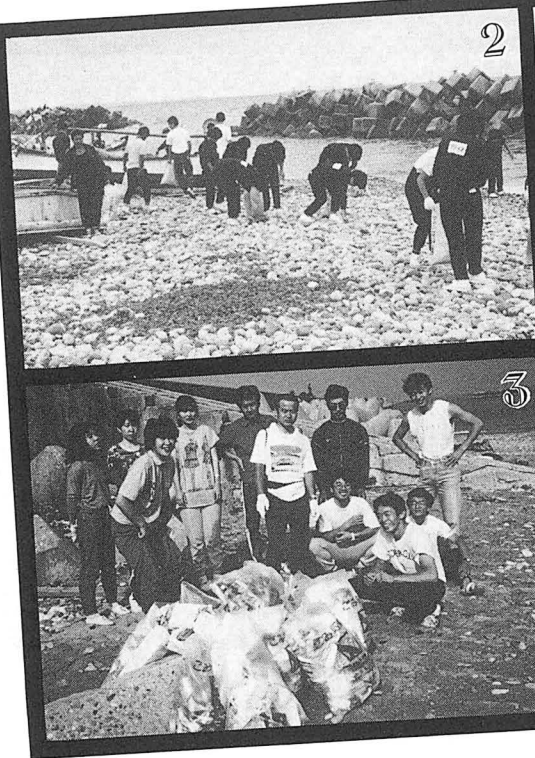
みなさん、実際に田中の不燃物処理場に行ったことがありますか。今年の5月に町政バスで不燃物処理場を見学した際、「わあ〜っ。すごい空き缶と空き瓶の山やね」と何人ものかたが驚きの声を上げられました。

自動販売機の普及やスーパーマーケットの成長と比例し、スポーツドリンクなどの清涼飲料水が爆発的に売れ出したため、使い捨ての感覚で、空き缶や空き瓶などは所かまわず捨てられてきたのが現状です。

このため、市街地や観光地などでは「空き缶公害」の言葉も出てきたくらい。「このままではいけない」と、主婦グループが中心になって始めたのが空き缶や空き瓶を再利用するリサイクル運動です。(次のページに続きます)



あそびたい……趣向もなくつまらない。物事や人物に対してその内容が物足りない場合に使う。



- 1 「私たちはゴミ仲間」と笑うクリーン青木のみなさん。
- 2 入善中学校の海岸清掃奉仕。これも大事な授業です。
- 3 青年団のみなさんも空き缶拾いに参加。ちよっぴり疲れ顔。

廃品回収で 130万円も

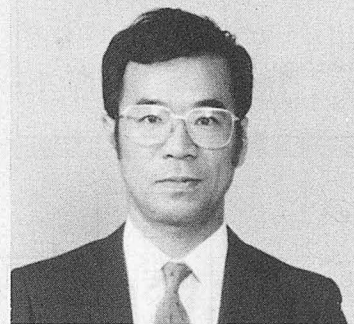
入善町でも徐々にリサイクル運動が広がっています。昨年1年間で小学生や中学生、PTA、婦人会、青年団、ボランティアグループのみなさんが汗を流して回収したものが440㍓。(瓶やアルミ缶などの不燃物が62㍓、布や紙類などの可燃物は378㍓)その売却金額は130万円にも上まりました。このお金は小中学校やPTA、婦人会などの活動資金になっています。

約1億円が ゴミ処理費

町が昨年ゴミ処理に使った経費は、委託費や人件費などを含めて約1億円。もちろん、みなさんの税金から賄われています。燃えるゴミと燃えないゴミが1年間で8800㍓出されているので、1㍓のゴミ処理に約1万1000円かかっている計算になります。リサイクル運動で集められた440㍓の廃品物がリサイクルされなかったとしたら、さらに500万円もみなさんが負担しなければならぬこととなります。

空き缶や空き瓶などリサイクルできるものを、不燃物処理場へそ

リサイクル運動を 心の豊かさの糧に



吉村 哲彦氏

金蘭短期大学教授(大阪在住)
主な著書に「リサイクル戦略」
「生活を守る経済知識」など。

リサイクル運動が全国に広がる傾向にあるようです。

吉村 全国で町内会や子ども会、婦人会などによるリサイクル運動が活発に行われています。また、市町村サイドでも埋立地や焼却場の設置難から「資源ゴミ回収」というゴミ減量を目指す分別収集が実施されています。全国でも半分以上の自治体が、リサイクル運動を積極的に進めています。

しかし、この市民ぐるみのリサイクル運動が昨年からの高紙の価格を迎えています。たとえば古紙の価格は円高の影響でここ2年間で3分の1になっています。多くの人々が一生懸命努力して、ここまで盛り上げてきたリサイクル運動が、もしこの円高で停滞するのしたら残念ですね。

問題点とすればどのようなものがあると思いますか。

のまま送ってしまう手はないはずですが。埋立地を長く使用していくためには再利用できる物は各家庭で集め、廃品回収の機会を利用してできるだけゴミの量を減らしていくことが大切なのではないでしょうか。

●廃品回収を利用するためには：
各小学校や中学校のPTA、婦人会、青年団、ボランティアグループの人たちが回収している機会を利用してください。

もし、各地区で空き缶や空き瓶のリサイクル運動を進めていきたということになれば、どの場所を集めるのか、また月に何回収すればよいのかなど、具体的な話を決めて役場環境保健課に相談してみてください。

特集〇ゴミのリサイクル

ゴミ処理は 共通の悩み

とにかく、ゴミ処理問題は全国の市町村が抱える共通の悩みです。いかにしてゴミを効率よく分別し、処理していくかが重要なカギになっています。

町では、燃えるゴミと燃えないゴミを地区ごとに曜日を変えて収集しています。しかし、ゴミ収集車の職員は「何日も前からゴミを持ち込む人もいます。燃えないゴ

ミになると夏場はウジ虫がわいて、手の付けられない状態になっています。とくに、若い主婦の人たちはゴミという何でもかんでも一緒だと思っている人が多いのではないのでしょうか。収集日の朝に出すよう心がけてほしいです」と話します。

不燃物処理場の職員も「燃えないゴミを処理する場所なのに、残飯や紙おむつなどがよく混ざってきます。燃えるゴミを分けて焼却しているんですが、これだと何のための不燃物処理場なのか分かり

空き瓶は色別に



池田 修さん
(富山市・リサイクル業者)

県内全域から空き瓶を回収していますが、色別に瓶を分けてもらうと大変助かります。無色、茶色、その他の色と3種類に分けてあると、瓶メーカーも処理しやすいからです。

入善町には不用瓶の回収ドラム缶を36カ所設置しています。知らない人も多いと思いますが、ぜひ近くの設備を利用してください。

きれいな環境を



池原 稔智さん
(柗山・会社員)

青年団の空き缶拾いに参加してきて、今まで自分もうつかりして空き缶を捨てていたことを反省しました。捨てるのも人間なら、拾うのも人間です。

町内から空き缶や空き瓶を二掃し、きれいな環境で住める町にしたいものです。友だちにも呼び掛けて、これからも空き缶拾いに参加したいと思っています。

ゴミの減量が大切



井田喜代子さん
(高畠・主婦)

1カ月くらい空き缶や空き瓶をためて置く場所を決め、廃品回収を利用するようにすれば、家庭から出すゴミの量を3分の1以下に減らすことができます。

婦人会などの会合を利用し、各地のリサイクル運動を紹介しながら、みなさんの意識を高めていけばよいのでは。行政側の働き掛けも大切だと思います。

各地区に広げたい



大西 仁美さん
(入膳・中学生)

リサイクル運動の一つとして、中学校でも清掃奉仕活動をしています。生徒全員が参加して、市街地や海岸などへ出て、空き缶や空き瓶を拾います。最初はいいいや始めたものの、奉仕活動が終わったときのすがすがしさは何とも言えない気分。小学校や中学校だけでなく、各地区でもリサイクル運動

が増えていけばうれしいですね。

ません。燃えるゴミと燃えないゴミも分けられないのに、家庭内で空き缶と空き瓶を分けてリサイクルすることなど、とても考えられませんか」と話します。

「自分一人くらいなら、別にどうってことないや」という気楽な考えが一番困ります。ゴミの問題を考えていくと結局は、ゴミを出す人の意識次第。いくら行政側が「ああしてくだささい。こうしてもらえませんか」と広報活動をしてみても一向にゴミ問題は解決しません。

役場環境保健課
☎72-11100 内線153

リサイクル運動もゴミ処理問題が契機となって始まったものです。全国には主婦を初めとする地域ぐるみの取り組みで、リサイクル運動が活発になり、その還元金で地区公民館を建てたグループもあります。さて、あなたの家庭では今日からすぐにリサイクル運動を試してみますか。それとも、そんなこと好きな人がやればいいじゃないと思うだけですか……。

ゴミに関する問合せは
必要なのは？

これからのリサイクル運動に必要なことは？

吉村 リサイクル運動は、もちろん金銭的な動機だけで進められたものではありません。しかし、実際には町内会などの活動資金になっており、売上金が半減すれば市民グループの資源回収への士気も上がりません。

いま、リサイクル運動に問われているのは金銭的な動機を乗り越えた運動にいかにもついてもついかということ。資源を有効に使い、ゴミのないゆとりのある社会をつくる方策としてリサイクルは不可欠なものです。

吉村 今までのリサイクル運動には節約とか再生資源の売却による収益というどちらかという過去の「貧しさ」を引きずってきている部分があります。今こそ、リサイクル運動を「心の豊かさ」という考えへ置き換える必要があると思います。

「古紙1トンは立木20本に相当する」と言われており、森林の緑を大切にするという前提があつて、それがリサイクル運動につながっていないといけないかもしれません。「円高や相場で古紙価格が暴落すると回収が悪くなる」という経済状況に振り回されるのはそろそろやめるべきです。自治体、市民グループのリサイクル運動はそれを乗り越えていく時期にきているのではないのでしょうか。

—— まず自己紹介を ——
丸谷 北海道の池田町は現在人口1万2000人。昭和31年に赤字再建団体となり、町長になった翌年からいかにして町を立て直していくかが私の重要な任務になりました。町を活性化させるために試行錯誤を繰り返しながらブドウ栽培を始め、十勝ワインという特産品を生み出しました。1300戸もある町営の大牧場もあり、ワ



ユニークな町づくりを進め、全国的にも話題となっている北海道池田町の丸谷金保前町長（現参議院議員）が7月18日に来町。町民会館で「乾杯!!ワイン町長」と題して講演されました。



← 心地良い風を
黒部川50周年記念サイクリング

「豊かで潤いのある河川環境を見直そう」と黒部川50周年記念事業として、7月19日に町内30kmを回るサイクリングが行われました。

参加者は約50人で9時30分に役場を出発。親子で参加した人たちも多く、吉原～園家山～入善漁港～道古～役場のコースを約2時間かけて完走。心地良い汗を流していました。

—— 気合いを込めて →
新川地区少年剣道大会

第12回新川地区少年剣道大会が7月12日に、入善西中学校体育館で行われました。

参加したのは小学生の男女 150名の豆剣士。身長が随分違った対戦も小学生ならではの、気合いを入れた真剣勝負は見応え十分でした。団体戦は男女共に上市町剣道スポーツ少年団が優勝しました。



在宅の寝たきり老人や虚弱老人のために入浴や給食サービスを行う「ディ・サービスセンター」と三世代交流の場として気軽に利用できる「地域交流ホーム」の起工式が、7月19日に舟見寿楽苑隣の建設予定地で行われました。

12月には完成の予定です。今から首を長くしているかたも多いのではないですか。

ディ・サービスセンター工事始まる

← **お年寄りに大モテ**



かめら・とびくすカメラ・トピックス かめら・とびくす

一	入	高	舟	舟	青	舟	入	入	横	青	一	桐	福	入	上	入	青	小	上	入	舟	上	桐	芦	上	荒	舟	住	
入	膳	膳	見	見	木	見	膳	膳	山	木	山	山	島	膳	膳	膳	膳	杉	野	野	区	見	野	山	崎	野	又	見	所
柳	須	広	九	萱	宮	戸	上	水	野	岩	秋	大	荻	五	倉	米	伊	丸	上	野	杉	山	石	山	浅	金	青	小	
沢	沢	瀬	里	原	本	出	田	野	口	田	元	田	田	十	又	田	林	山	野	野	原	本	倉	倉	沢	木	森		
善	辰	郁	知	源	義	修	英	英	雄	充	正	瑞	洋	悟	敏	康	義	秀	基	基	益	功	倉	倉	沢	政	信		
春	己	雄	文	志	人		男	昭	二	正						彦	和	行	巴	二	二	長	長	長	長	三	裕		
長	二	長	長	長	長	三	二	二	二	三	二	三	二	二	長	長	二	三	二	二	二	長	長	長	長	三	二		
智	麻	貴	源	真	裕	梨	奈	悠	洋	晃	貴	美	理	鮎	涼	麻	理	和	寛	寛	寛	寛	寛	寛	真	静	祥		
希	望	依	文	紀	来	未	之	惠	央	佑	介	也	司	里	望	惠	子	太	衣	菜	沙	也	子	奈	博	希	香		
																												前	



☐ぞべ……そば。そうめん。家庭で作る手打ち、手延べの麺類を「ぞべ」といった。「ぞべ糸」は絹の織糸。細長いものの意。

ふるさとの歴史

No.6

上街道と下街道



▲現在の愛本橋

藩政時代、泊から三日市までの区間には上街道・下街道という二筋の街道がありました。

上街道は舟見・愛本・浦山と山麓の辺りを迂回しており、下街道と比べると6%ほど遠回りとなりました。このコースは愛本橋を通るもので、黒部川の川越えの労苦がありませんでした。黒部川の水かさの増す夏の間、人々がこの街道を通るので、上街道は夏街道とも呼ばれていました。

これに対して下街道は冬街道と呼ばれていました。上街道の辺りは降雪量が多く、黒部川の洪水期には下街道を通るようになりました。泊・入膳・三日市と続いていて、元禄二年(1689)芭蕉がこの辺りを通過したところには黒部川は減水期になっており、下街道をとりました。同行した曾良の日記には「入膳ニ至テ馬ナシ 人雇テ荷ヲ持セ 黒部川ヲ越。雨ツマク時ハ山ノ方ヘ廻ベシ。橋有。壱リ半ノ廻リ坂有」と書かれています。

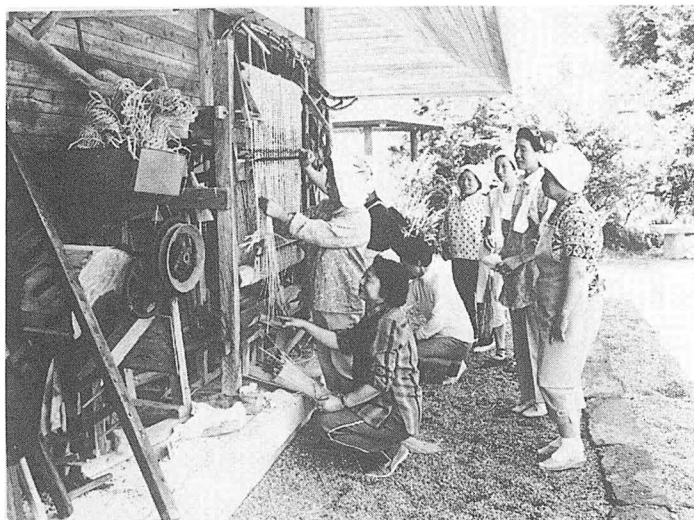
愛本橋は「日本第一の奇栈」と賞される見事な橋でしたが、無理な構造であるため耐用年数は長くありませんでした。橋が壊れ落ちてもその掛け替えには莫大な費用がかかるため、4年も5年も橋がなく、人々は渡舟での往來を余儀無くされました。藩主が下街道を通る折などには黒部川に仮舟橋が作られることがありました。その折には横山・八幡・吉原・芦崎・生地などの狐舟が川上げされております。

郷土史家・奥田淳爾(吉原)

インと牛肉の池田町」として全国へPRしたんですよ。
——入善町の印象は？
丸谷 初めて入善町を訪れました。田園風景が広がり、第一印象は非常に豊かな町だなと思いました。今までは割と米を作っていたけれど安定していたのですが、米価の据え置きや減反政策などからが大変になってくるのではないのでしょうか。農耕社会は割と保守的な気風があるため、新しいことをするときには難しいことが多いです。
——これからの抱負を
丸谷 自分が町づくりを進めてきたときの苦労話を、全国各地の自治体へ行き紹介しています。少しでも地域振興のために役立てればと思っていますよ。住民の人たちをいかにして行政へ参加させるかが町づくりのポイントでしょうね。

懐しいむしろ作り

婦人ボランティアグループ



7月21日、新屋地区にある農村資料館で婦人ボランティアグループのみなさんが清掃奉仕活動に汗を流しました。

資料館前に展示されている昔懐しいむしろの機織り機。縄が古くなってきたため、西島政代さん(小杉)が、20年前を思い出して新しく編んだ縄をかけ直しました。「当時、むしろ作りは農閑期の大事な内職でした。今の子どもたちに見てもらい、当時の生活を学んでもらえればいいですね」と笑いながら話す西島さん。夏休みの間、ぜひ訪れてみませんか。

カメラ・とびつくす カメラ・トピックス カメラ・とびつくす

下野	青	芦	舟	野	東	上	入	梶	下	目	小	住
飯	中	木	崎	見	中	飯	膳	山	山	川	摺	所
(7月15日)	塚	大	松	井	小	飯	野	山	水	杉	戸	氏
受付分まで)	田	面	島	田	西	野	区	崎	野	澤	伊	名
	豊	正	與	由	い	千	榮	の	の	み	林	名
	二	行	一	次	乃	松	吉	り	り	の	與	年
	86	58	68	89	77	76	82	85	38	64	94	86
	甚	敏	康	由	英	敬	松	榮	本	周	睦	義
	一	彦	之	政	雄	樹	壽	一	人	亮	夫	主



舟	下	若
飯	栗	栗
見	野	新
森	伊	若
秀	野	島
樹	祐	正
	二	幸
	長	長
	女	男
	香	朋
	織	美

●たいべ……田植え。農作業は機械化が進み、昔のように苗かごを付け「親戚まつい」で手植えすることもなくなつた。

私たちをよろしく 26名の農業委員



7月19日で任期満了の町農業委員会委員の選挙が、7月7日に告示され、立候補者が定員と同数であったため、全員無投票当選となりました。

その結果、選挙による19名、町議会の推薦5名、団体推薦2名の合計26名の新委員が次のとおり決まりました。(敬称略・順不同)

新たに決まった26名の委員は、今後3年間、農業や農民の利益代表者として農地などの利用関係の調整、農業技術の改良や生産の増進、農業経営の合理化や農民生活

選挙選出 (19名)



五十里 克良
(東五十里・52歳)
現



上田 幸治
(入膳・58歳)
新



真岩 隆寛
(春日・55歳)
現



大田 稔
(柗山新・52歳)
新



谷口 一男
(柗山・37歳)
現



竹田 行雄
(笹原・55歳)
新



北川 隆造
(青木・61歳)
現



松田 元助
(上野・62歳)
新



長島 輝次
(青木・57歳)
新



浜西 平吉
(吉原・65歳)
現



福沢 義夫
(福島・55歳)
現



小路 信義
(小摺戸・61歳)
新



小森 秋義
(舟見・57歳)
新



腰本 一郎
(墓ノ木・51歳)
現



後藤 義秋
(下山・58歳)
現



小松 和雄
(今江・53歳)
現



早川 正夫
(新屋・58歳)
現



米島 春三
(下飯野新・64歳)
新



高見 公士
(東狐・59歳)
新

お知らせ

10/29 (木)	10/22 (木)	10/15 (木)	10/8 (木)	10/5 (月)	10/1 (木)	9/28 (月)	9/21 (月)	9/14 (月)	9/7 (月)	テーマ
旅人、遂に帰らず —西脇順三郎について—	芥川龍之介のこころ —石川啄木について—	うたは悲しき玩具である —石川啄木について—	ある生き方 —易占いと迷信—	ある生き方 —易経に見られる生活の知恵—	ある生き方 —大佛次郎—	文学者の生きかた —病を越えて・山川登美子—	文学者の生きかた —病を越えて・正岡子規—	立山ガイドの海外生活	立山の歴史とそこに住んだ人々	講師
詩 高島順吾	人 島 順吾	教育評論家 塚田長夫	富山女子大教授 島村美代子	富山女子大教授 島村美代子	富山女子大教授 島村美代子	富山女子大教授 島村美代子	富山女子大教授 島村美代子	立山コンサルタント 佐伯富男	立山コンサルタント 佐伯富男	講師

町民会館で
県民大学校が

県民大学校の専門講座が、町民会館視聴覚室で開かれます。この機会をお見逃しなく。

▼募集人員：約100人 ▼受講料：無料 ▼申込み期間：8月20日(木)まで ▼申込み方法：直接またはハガキで住所、氏名、年齢、性別、電話番号をお知らせください ▼申込み先：入善町入膳3200・入善町民会館内社会教育課・詳しいことは ☎72-1100 (内線612) へ。



案内

●ねずる……塗りつける。他人に罪をなすりつける。「世話役をねずられた」(役員を押しつけられた)などと使われる。

窓の意の善

あたたかいご芳志に感謝いたします。
入善町善意銀行（敬称略）



◆社会福祉事業資金に（6月16日～7月14日）

入善	富山県移動商業組合	10,000	円	観音祭
上野	匿名	10,000	円	社会人になった息子の給料の一部
	建築組合青年部代表	11,000	円	七夕表札づくりの収益金
	上田健治			
	老人福祉センター	1,656	円	愛の募金箱

◆社会福祉事業基金に

入膳	入善地区婦人会	50,000	円	不用品交換会収益金の一部を
----	---------	--------	---	---------------

◆舟見寿楽苑へ

舟見	袖野久子	10,000	円	
〃	野崎吉孝	50,000	円	亡母きよの供養
黒部市	小西義仁	230,000	円	亡母い乃の供養

「社会福祉事業資金や使用済切手、雑巾を寄付するときはどうすればいいの」といった問合せがよくあります。入善町善意銀行は武村福祉会館内2階の社会福祉協議会（☎72-5686）にあります。また、役場福祉課（☎72-1100内線141）でも受け付けをしています。

の改善など、農業の発展に貢献していくこととなります。農業の後継者をどうするか、中核となつて働く担い手をいかに育成するか、法律や税金、金融などの相談、農業者年金の手続きについての手伝いなど農業委員の役割はいろいろあります。ともかく、農業委員は地域の代表ではありません。あくまで農業、農民の代表者です。みなさんも農業委員のみなさんと一緒になつて真剣に農業問題を話し合つてみましょう。

7月24日には改選後初の農業委員

議会議体推薦(7名)



谷 健蔵
(古黒部・51歳)
現



山本外輝雄
(舟見・54歳)
現



本田 庄一
(本村・64歳)
新



金田 孝稔
(上野・53歳)
新



舟川 啓次
(入膳・65歳)
現



井林 耕栄
(小摺戸・53歳)
新



窪野 秀一
(野中・64歳)
現

員会が開催され、会長などの互選も行われ次のように決まりました。

会長代理 山本外輝雄
会 長 腰本 一郎
県農業会議会議員 山本外輝雄

お知らせ

あこがれの駅伝選手に
10月18日に行われる第5回富山県駅伝競走大会の選手選考会を行います。日ごろ鍛えた健脚を、県駅伝で試したいかたの参加をお待ちしています。
▼日時：9月6日(日)午前10時
▼場所：入善町運動公園周辺
▼コース：男子5km、女子3km
▼対象者：一般、高校生
▼受付：当日9時30分から運動公園で行います。詳しいことは役場社会教育課 ☎72-1100 内線613へ。



募集

美しいハーモニーを求め

入善混声合唱団が7月に結成されました。休いっばいで歌う喜びを味わってみませんか。町民会館コスモホールで、ベートーベンの「第九」を聞くことができる日も間近いのでは。
現在、18人の女性が活動中です。男性のみなさんもぜひ入ってみてはいかがでしょう。

●へなから……半日。昔、仕事を休むのは「正月三日、盆三日、祭りへなからそちゃんじや」であつた。祭りの日は半日休み。

私たちの広場

ご意見などを
お寄せください

この広場は

●ご意見 ●イラストやマンガ ●グループの紹介 ●私の趣味……などに利用したいと考えます。

紙上匿名は自由ですが、原稿には必ず住所・氏名を明記してください。

広報担当係 ☎72-1100
内線 203

「涼しき満点」



イラスト

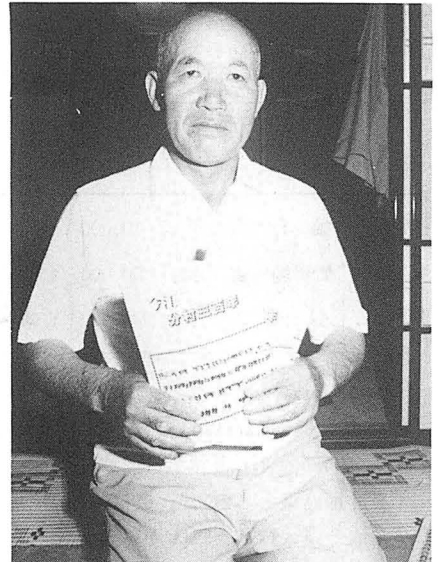
泉 裕子さん
(上野・21歳)

「何百年たっても血のつながりは、切っても切れないものがあると感じました」と話す小坂さん。今江地区の起源や歴史を後世に伝えるため、「今江・分村三百年」というA5版・50ページの本を、7月に出版したばかりです。「分村三百年」には、江戸時代、石川県小松市の今江地区から20組の夫婦が入植したのが現在の今江地区の由来になったとし、加賀藩政下の農村や今江村の村立、昭和34年に行われた分村三百年祭などを10章に分け、分かりやすく書いてあ



小坂 一郎さん
(上今江・72歳)

今江地区の起源を紹介



▲「本ができてホッとしました」と話す小坂さん。

ります。「三百年祭のときに式典の様子を書き残したいと思い立ち、資料集めをしていました。5年前から仕事の合間を縫って編集作業を始めたんです。型にはまらないで、ロマンあふれる内容になればと思いますながら筆を進めました」。

「地元にも本を配布したほか、本家の今江にも60冊送りました。小松市長を初め関係者から手紙や電話で激励を受け、本を出版した以上に感激しました」と目を細めます。

近いうちに、戦争時代の体験をまとめて出版してみたいと目を輝かせる小坂さん。「生きている間はずっと勉強することが大切です。年寄りと言われるのが大嫌いなんですよ」。結婚式のユーモアあふれるスピーチも地区では有名。これからも執筆活動が続きます。

美しいきもの

兵 米澤呉服店

入善中町 TEL 72-1181

中華料理

東 苑

入善中町 TEL 72-0107

グループ登場

草刈り十字軍のついでに

八幡会（舟見）



▲「草刈りなら任せなさい」と自信満々のみなさん。

「公園や道路沿いの草刈りをすることによって、地域に貢献できることが一番うれしいですね。もつとたくさんの人たちに公園を利用してもらえるといいのですが、」と話す会長の山下峻一さん。昭和54年に舟見2区に住む42歳までの男性が集まり、「八幡会」を結成。翌年から毎年一回、夏休みシーズンの前に草刈り十字軍として、舟見山自然公園と出入口道

路約1.5kmの草刈り活動を続けています。

今年はどうやらぶりの雨の中、7月12日に草刈りが行われました。「梅雨の時期に草刈りをするため雨ガッパが必需品になりました」「背たけくらしいの草がほとんどで、毎年悪戦苦闘しているんですよ」と話すみなさん。トラクターまで動員して側溝にたまった泥を運ぶくらいの用意周到さ。

約7時間の作業を終えたころには、みなさん雨と汗で体はびしょぬれ。「すぐに風呂に入らないと風邪を引きますね。風呂から上がって、みんなと飲む酒はまた格別ですよ」「来年こそ晴れてほしいですね。晴れていればもつと作業がはかどりますから」と話す口振りも作業が終わって軽やかです。

八幡会は舟見の七夕祭りでも大活躍。毎年、趣向を凝らした土人形を作り、見物客を楽しませてくれています。「会員の平均年齢も高くなってきました。若い人にも入ってもらいたいですね」と口々に話すみなさんです。



稲村光枝さん (下山・62歳)

中近東の野菜を栽培

「ホウレン草とオクラと一緒に食べたような味がします。子どもからお年寄りまで好きになる野菜だと思えます。」

中近東の野菜「モロヘイヤ」を栽培し、町の特産物にしたいと張り切っているのが稲村さんです。「新屋の白又正司さんから種を分けてもらい、新芽が出てから畑に50株植えてみました。初めて栽培する野菜だし、入善の気候風土に



▲左が稲村さん。「あつという間に大きくなりました」と話します。

合うのかどうか大変不安でした。「大豆に使う肥料を使い、水はあまりやらないようにしています。とても成長するのが早く、驚いているんですよ。2カ月で2層の高さになるそうです。とても自分の家だけでは食べきれないようですよ」と笑う稲村さん。

モロヘイヤはビタミンBやカロチンなどの栄養も豊富で、シソに似た葉を含め10センチぐらいの長さで摘み取り調理すること。サラダや酢のもの、おひたしなどには持って来い。現在、フラワーセーターでも試験的に栽培しており、「花づくりグループ」にも苗を分けて各地に普及させていく予定です。「転作物としても期待できるのではないのでしょうか。美容や健康にも良いそうです。一度食べてみてください」と意欲満々で話す稲村さんです。

皮膚病

- みずむし
- いかんきん
- たむし
- じんましん



20g / 40g リニメント剤

入善町中町(北銀前)

米沢薬局

TEL 72-0005番

夏休みファミリープラン

★魅惑のディズニーランド

〈期日〉 8/22(土)~23日(日)

〈費用〉 大人32,000円 / 小人28,000円

楽しい家族旅行の計画はお早目に!! 私たちがお手伝い致します。

ニュージャパントラベル ☎74-0151

今月の さわやかさん

No.44



上田美幸さん

竹内美容室勤務
(上田・22歳)

中学生のころから美容師になりたくて高校卒業後、東京の美容学校へ進みましたが、入善へ戻ってきて1年半たちますが、東京で学んできたことを精一杯いかしていきたいと思っています。

職業柄、すぐに人の頭に目が行ってしまいます。もっと技術を磨くことと、着付けを勉強することが今の目標。夢のまた夢になりますが、家が園芸店を営んでいるので、将来は1階を園芸店に、2階を美容店にして花と緑が一杯ある美容室にしてみたいんです。

趣味は視劇。劇団四季や東京キッドブラザーズの大ファンです。中でも四季の「キャッツ」を見たときは、涙がポロポロ出てきて止まらないくらい感動しました。入善ではミュージカルを見る機会は少なく、あまりファンもないと思います。町民会館のコスモホールでミュージカルをもっと見れるようになれば最高なんですけど……。

常に目標を持って生きている人が理想の男性です。

あなたと図書館 戦争体験を 後世に伝えよう

何時の日か我も仏や盆灯(ぼんとうし)

(晩紅)

お盆というとお墓参りをする

せいか、故人をしみじみと思いですかたが多いのではないでしょう。か。まして、今夏に新盆を迎えられるかたは、いろんな想いで一杯だと思えます。

ところで、お盆の15日は終戦記念日。終戦から40年余を経た今、子どもたちどころか、戦争を知らない大人が大半です。これを機会に、今一度、ご家族で戦争や平和について書かれた本を読んでみられたらいかがでしょうか。

「八月二日、天まで焼けた」

高校生文化研究会編

富山空襲では、市街地の98%を焼失、壊滅し、その結果2万戸の家がなくなり、3000人の命が奪われました。入善にもこの空襲で肉親や知人を亡くしたかたがあるのではないのでしょうか。

「ガラスのうさぎ」

高木敏子著

敗戦のわずか10日前、著者は、自分の目の前に急降下してきたP51の機銃掃射でお父さんを殺されてしまいます。数カ月前には、お母さんと二人の妹を空襲で失って

おり、一人ぼっちの身となった12歳の少女は、泣いているゆとりもなく、父の遺体を焼く薪を集めねばなりません。



ここにあげた二冊の本の、あまりの残酷さに目のくらむ思いがします。しかし、主人公らがその不幸にもめげず困難に立ち向かって生きていく様は、大変胸を揺さぶられます。ちょうど今は夏休み。図書館にある戦争をテーマとした本を親子で利用してみませんか。

「戦争をテーマにした本」

■児童向け

- ちいちゃんのかげおくり あまんきみこ
- ほのおの町の白い花 さねとうあきら
- ぼうさまになったからす 松谷みよ子
- 犬とみなし子 久保喬
- 絵本東京大空襲 早乙女勝元
- 八月がくるたびに おおえひで
- ロザリオの祈り さかいともみ
- 首里の町がさえる日 山田もと
- 燃える川 木村セツ子

■中学・高校生向け

- ひとりひとりの戦争 菊地澄子
- 戦争のなかの青年 大島孝一
- 父・母の昭和史 佐倉康編
- 流れる星は生きている 藤原てい
- ひめゆりの塔 石野径一郎
- きけわだつみの声 日本戦没学生記念会

今月の人口	
人口	30,096(+29)
男	14,420(+8)
女	15,676(+21)
世帯数	7,758(±0)
()内は前月比	
6月末日現在住民登録	

編集室

▼今年の映画の話題作「プラトーン」。ベトナム戦争の生々しさを泥臭いタッチで「これでもか、これでもか」というくらい見せつけてくれました。

▼8月15日は終戦記念日。戦争を知らない人が大半を占め、もはや「戦争」という言葉はどこか外国の話で、今の日本に住む若者たちにとっては風化しつつある言葉になっていくようです。

▼お隣の韓国は、第2次世界大戦後、北緯38度を境に南北に引き裂かれた国です。肉親と離れ離れに生活している人も多いと聞きます。また、国政に対する不満を掲げ、連日、学生などによるデモがマスコミで報道されています。

▼この10月には国際交流事業として、町から約40人が韓国へ渡ることにになりました。「今だからこそう行ってみる価値がある」という発想は、日本があまりに平和すぎるためでしょうか。